

牛乳やペットボトル飲料の大半は 当社のプラントで作られている

岩井機械工業株式会社 総務部 山中 明

ニアリングのトップ企業に成長している。

1. 乳業・飲料プラントのトップ企業

岩井機械工業は、1947年創業のプラントエンジニアリング企業である。戦争で被災したわが国乳業メーカーの牛乳分離機修理から事業をスタートし、ほどなく国産初の牛乳分離機やバター製造機の製造・販売を開始。50年代半ばには今でも当社の主力製品の一つであるプレート式熱交換機の生産を開始して、乳業機械製造企業としての足場を固めた。

第一の大きな転機は60年代後半のことである。わが国経済の高度成長の最中に受注した大型自動化プラント設備を契機に、当社は、単品の機械製造から牛乳製造プラント全体の企画・設計・製造・施工・試運転へと、事業の幅を一気に拡大した。経済高度成長の追い風をうけて業容も飛躍、当社は、現在につながるプラントエンジニアリング事業への転換を果たした。

第二の転機は90年代に訪れる。コンビニやスーパーの店頭に並ぶお茶やジュースなど飲料の容器が缶からペットボトルに代わっていった「容器革命」である。牛乳製造プラントを通じて当社が蓄積していた殺菌・滅菌技術が飲料の製造でも欠かせないものとなる。この時期に当社は、飲料の分野でも、乳業と同様プラントエンジニアリング企業として圧倒的なシェアを獲得した。

こうした60年余におよぶ発展の歴史を経て、当社は現在、資本金511百万円、従業員430名、東京都大田区の本社のほか、国内に2工場・3営業所・1子会社、海外に3子会社・2駐在員事務所を展開する、乳業・飲料プラントエンジ

2. 当社のエンジニアリング事業とは

プラントエンジニアリングの仕事は、設備投資を計画しているお客様とともに最適の設備を考え、企画するところから始まる。まず、お客様と相談しながら最適のプラントを提案し、図面に描く。仕様が決まったら、より詳細な設計を行って機器の製作や制御設計を実施し、お客様に納入する。そして、施工・組み立て後に試運転を行ってプラントが期待通り稼動することを確認して、初めて一連の業務が完了する。完成したプラントをお客様に引渡し稼動を始めた後でも、定期的なメンテナンスや部品の交換、さらには、追加の設備や機能向上の提案など、当社の仕事は当社が納入したプラントが稼動し続ける限り続いていく。

エンジニアリング会社というと、日揮や千代田化工建設が有名だが、両社と比べた当社の特色のひとつは、乳業・飲料・食品・医薬品のプラントに特化していること。これは、機械製造業から出発し、殺菌・滅菌や流体処理の技術・ノウハウを自ら所有している当社にとって、ごく自然な成り行きでもある。設計や建設といったハード製作の技術だけでなく、その設備によって作られる飲料や食品の味や風味など、お客様の製品の品質を左右する殺菌方法や流体処理についての技術・ノウハウを持っていることが、当社に対するお客様の信頼を絶大なものとしている。

以上とも関連するが、当社の第二の特色は、プラントの核となる機器を自社生産しているこ

とである。神奈川県内陸工業団地の2つの工場と中国江蘇省昆山市の子会社では、殺菌機やバルブ、ポンプなどプラントの中核機器を、日々改良と改善を重ねながら生産している。さらに、お客様と共同してお客様の製品を開発していくための実験施設を持った約30名の開発専門部署が、殺菌、洗浄、流体処理、システム制御、機器製作など幅広い分野での一段の技術向上とノウハウ獲得を目指して日夜研究を続けている。

3. 安定した経営基盤に乗って海外へ

このように、最適なプラントを提供するために、単なるエンジニアリング事業の枠を超えた努力を続けていることが、当社へのお客様の圧倒的な支持につながっている。当社は、わが国の大手乳業、飲料メーカーのほとんどの会社とお取引いただいております、しかもその大半でプラントエンジニアリングの主要先となっている。標題の通り、コンビニやスーパーに並ぶ牛乳、ペットボトル飲料の大半は、実は当社のプラントで作られた製品なのである。

また、食品関連企業は不況に強いといわれるが、当社も例外ではない。創業以来60余年、黒字経営を続けてきたことは当社の誇りであり、現在も、無借金で黒字経営を続けている。

ただ、少子高齢化が進むわが国に閉じこもっているだけでは、今後の飛躍は望みがたい。わが国の乳業・飲料メーカーも、今世紀に入り、着々と海外進出の歩を進めている。当社も、お客様各社の海外進出と歩調を合わせて、アジアを中

心に海外への展開を図ってきた。2002年に設立した中国江蘇省昆山市の生産子会社は、今ではほとんどの機器を生産できるようになり、当社アジア戦略の中核に成長している。08年には、ベトナムに当社2番目となる海外子会社を設立し、今年は、20年来取引を続けている台湾で、将来の事業拡大に備えて駐在員事務所を子会社に昇格させた。北京とバンコクの駐在員事務所も、活動を強化している。この結果、10年前は数%に過ぎなかった海外事業の比率が、最近では2割近くに達している。

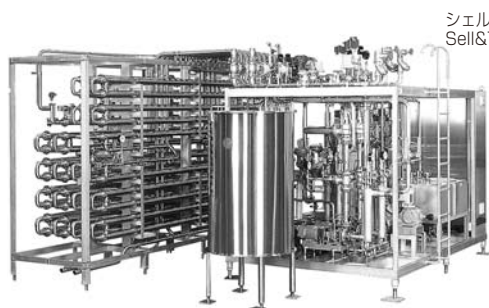
こうしたなか、工業高校卒業生の活躍の場も大きく広がっている。8人の当社取締役のうち2人が工業高校出身であることが示すように、当社はもともと技術系の高校生が活躍している企業であるが、最近では、国内の生産工場・プラント建設現場はもちろん、海外工場での技術指導やプラントの施工に、当社技術を身につけた工業高校卒業生がどんどん赴くようになっていく。

長期ビジョンに掲げる「顧客対応力世界No.1のプラントメーカー」を目指し、当社は、エンジニアリング事業の展開、飲料プラント分野の制覇、に続く第三の転機として今、海外展開でのさらなる飛躍を期している。

〒144-0033

東京都大田区東糀谷3-17-10

TEL 03-3744-1111



シェル&チューブ式UHT殺菌機
Shell&Tube type Heat Exchanger



プレート式熱交換機
Plate type Heat Exchanger